

平成28年度

狛江市清掃概要

再生紙を使用しています

目 次

I 市の概要		
1 位置と地勢	1
2 市制施行	1
3 面積及び人口	1
II ごみ処理のあゆみ		2～6
III 組織等		
1 機構・職員数の内訳	7
2 車両台数	7
3 事務分掌（業務係）	7
4 ごみ担当部局の変遷	8
IV 歳入歳出決算額		
1 歳入決算額（手数料）	9
2 歳出決算額	9
3 科目別ごみ処理決算額	9
V 手数料表		
1 塵芥手数料	10
2 動物処理手数料	10
3 し尿処理手数料	10
VI 塵芥処理		
1 ごみ資源物の流れ	11
2 科目別排出量	12
3 年間1人当りの排出量の推移	12
4 年間1人当り・1世帯当りのごみ経費の推移	12
5 ごみ収集量の推移	13
6 ごみ処理施設の概要	14
7 最終処分場	14
8 ごみ・資源物の収集日	15
9 一般廃棄物許可業者一覧	16
10 年度別動物死体・蜂等処理件数	17
VII し尿処理		
1 し尿処理施設の概要	18
2 月別し尿処理量	19
3 年度別合計	19
VIII 資源化物		
1 資源化量	20
2 狛江市ビン・缶リサイクルセンターの概要	20～21
3 資源月別回収量	22
4 資源物集団回収	23～25
5 資源物拠点回収実績	26
6 使用済小型家電回収実績	27
7 補助・貸出年度別一覧表	28
8 公共施設等生ごみ処理機設置状況	28

I. 市の概要

1 位置と地勢

狛江市は、新都心新宿から電車（小田急線）で南へ20分位の位置にあり、市役所を中心に東経139度34分43秒，北緯35度38分06秒，東は世田谷区，西及び北は調布市，南は多摩川をはさんで神奈川県川崎市に接しています。

2 市制施行

昭和45年10月1日

3 面積及び人口

(1) 位置

市役所所在地	東経	北緯
狛江市和泉本町一丁目1番5号	139度34分	35度38分

(2) 広さ

面積	東西	南北
6.39平方k m	2.94 k m	3.66 k m

(3) 人口，世帯（平成29年4月1日現在）

		住民登録者数
世帯数（世帯）		41,235
人口 (人)	総数	81,326
	男	39,495
	女	41,831

*人口は外国人を含む。

II. ごみ処理のあゆみ

年 代	内 容
昭和30年7月～40年3月	狛江町を3日に1回（有料）リヤカー収集，高橋商事が実施
昭和34年当初	臨時職員3名で自転車にリヤカーを連結させて収集を始める。 処分先は砂利採集跡の池や，堆肥づくりのために畑の一隅に積み上げる等の方法で処分した。 当時の対象世帯数は約100戸。料金は1か月250円～350円程度徴収 2～3年後には砂利採集跡地もほぼ満杯となり，併せてごみ量も増大して終末処理場を求めて奔走した。
昭和38年9月	狛江・多摩衛生組合が発足
昭和39年8月	稲城町の加入により，多摩川衛生組合に改める。
昭和40年4月～41年3月	高橋商事収集地域は和泉・小足立・覚東地区。従来のリヤカー収集から2トンダンプ（深ボディ）に替わった。 岩戸・猪方・駒井・宿河原地域の可燃ごみは，直営で収集
昭和40年7月	不燃ごみの収集を開始
昭和40年12月	多摩川衛生組合第1号炉（日量30 ^ト ）完成
昭和41年1月	第1号炉によるごみ焼却開始
昭和41年4月～42年3月	高橋商事が危険物（ごみ）を町内200か所全域，週1回収集を実施
昭和43年3月	多摩川衛生組合第2号炉（日量30 ^ト ）完成
昭和44年4月～45年3月	高橋商事の収集地域（和泉・小足立・覚東地区）が週2回に変更
昭和44年4月	不燃ごみの収集については，高橋商事から都市サービスに変更
昭和45年4月	加藤商事の可燃ごみ収集地域が小足立・覚東・岩戸・猪方・駒井・宿河原地域に変更 塵芥ごみについてはこの年から無料 高橋商事の可燃ごみ収集地域が和泉地域に変更
昭和45年10月	市制施行により狛江町から狛江市に
昭和46年4月	可燃ごみ・不燃ごみの収集作業が業者へ全面委託実施
昭和47年4月	可燃ごみの収集が週3回に変更
昭和48年4月	都市環境整備の不燃ごみ収集が和泉地域だけに変更になった。 不燃ごみ収集地域の小足立・覚東・岩戸・猪方・駒井・宿河原は加藤商事に委託変更
昭和48年10月	多摩川衛生組合第3号炉（日量105 ^ト ）完成 多摩川衛生組合第1号炉は廃止
昭和52年3月	多摩川衛生組合第4号炉（日量105 ^ト ）完成 多摩川衛生組合第2号炉は廃止
昭和53年3月	多摩川衛生組合不燃ごみ・粗大ごみの処理施設及び最終処分場が完成
昭和55年11月	東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合が発足
昭和56年4月	資源ごみ集団回収事業奨励金制度を開始
昭和57年10月	市内全域の不燃ごみは週1回収集
昭和59年4月	日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場開場・有害ごみ分別収集開始
昭和60年4月	不燃ごみ収集について（和泉地域）高橋商事に変更 粗大ごみの運搬業務を日本環境サービスに委託
昭和63年11月～12月	ビンの実験回収を中和泉の一部地域で実施
平成元年4月	資源（ビン・缶）ごみ収集開始，委託業務を日本環境サービスが実施
平成3年4月	資源（ビン・缶）ごみの委託業者が加藤商事に変更
平成3年5月	瑞穂町の資源（ビン・缶）ごみの受入拒否で，ビン・缶を狛江市の水道局用地の一部に保管
平成3年8月	（仮）こまえリサイクルセンターの説明会を実施
平成3年12月	こまえごみ市民委員会が発足
平成4年1月	ごみの組成分析実施（行政）
平成4年4月	ごみの組成分析実施（ごみ市民委員・市民・行政）
平成4年8月	狛江市一般廃棄物処理基本計画・リサイクルセンターの中間答申
平成4年12月	（仮）こまえリサイクルセンターの用地選定答申
平成5年1月	（仮）こまえリサイクルセンター建設市民委員会発足
平成5年3月	多摩川衛生組合から多摩市が脱退 狛江市一般廃棄物処理基本計画の最終答申・（仮）こまえリサイクルセンター基本設計を作成

年 代	内 容
平成5年4月	多摩川衛生組合に府中市が加入
平成5年5月	学校で古紙回収実施
平成5年8月	和泉多摩川商店街ダンボール回収開始
平成5年10月	ごみ半減推進検討委員会が発足・(仮)こまえりサイクルセンター建設着工
平成5年11月	市役所にリサイクルボックス設置
平成6年1月	狛江市一般廃棄物処理基本計画作成
平成6年10月	ごみ半減実施計画(第一期)答申・狛江市廃棄物の再利用の促進及び処理に関する条例施行 粗大ごみの品目ごとの有料化実施・狛江市ビン・缶リサイクルセンター竣工
平成6年11月	狛江市ビン・缶リサイクルセンター本稼働・狛江市ビン・缶リサイクルセンター運営委員会発足
平成7年3月	ごみ半減推進委員委嘱 商店街4か所古紙回収実施
平成7年4月	ビン・缶の収集が各々月2回に変更 保育園でリサイクル実施 事業所14か所でダンボール回収開始 商店街古紙回収13か所になる。 リサイクルボックス2か所増
平成7年8月	ごみ半減推進審議会発足
平成7年9月	可燃ごみからの古紙実験回収実施
平成7年12月	商店会拠点回収本格実施
平成8年3月	ごみ総発生量の抑制中間答申
平成8年4月	発泡スチロールを可燃ごみ収集 清掃課 狛江市ビン・缶リサイクルセンターへ移動 可燃ごみからの古紙回収実施(加藤商事・高橋商事) リサイクルボックス8か所となる。
平成8年10月	ペットボトル実験回収(小学校3校・中学校2校)
平成8年11月	ごみ総発生量の抑制最終答申 可燃ごみの組成分析実施(ごみ半減推進委員・ごみ半減推進審議会委員・行政)
平成9年1月	ごみ収集変更に伴う市民懇話会実施(市民センター8か所・その他施設3か所にて延べ22回)
平成9年2月	不燃ごみ組成分析実施(ごみ半減推進委員・ごみ半減推進審議会委員・行政) ごみ収集変更に伴うパンフレット配布実施(市内3駅・スーパー7店舗にて16,000枚を配布)
平成9年3月	ごみ・リサイクルカレンダー全戸配布
平成9年4月	ペットボトル店頭回収(10店舗)開始 収集変更(可燃週2回,不燃月2回,ビン月2回,缶月2回,古紙古布月1回,ペットボトル金属月1回) 古紙問屋(小池商店)より,雑誌月40t ⁺ の総量規制
平成9年6月	雑誌月40t ⁺ 超のため斉藤紙業へ搬入
平成9年7月	ペットボトル店頭回収に酒販組合が参加(39店舗) 庁内古紙再生利用ガイドライン作成(古紙利用促進)
平成9年9月	第2期ごみ半減推進審議会発足
平成10年1月	多摩川衛生組合新炉(日量450t ⁺)試運転開始,旧3・4号炉は廃止
平成10年2月	二ツ塚最終処分場開場 ごみ半減推進委員委嘱替え(113名)
平成10年3月	ごみ半減実施計画(第二期)策定における基本的方向及び実施すべき施策・事業について答申
平成10年4月	ごみ半減第二期実施計画作成 古紙・古布の収集が月2回へ変更 多摩川衛生組合新炉本稼働(150t/日×3基:灰溶融25t/日×2基:粗大・不燃50t/5時間×1基)
平成10年10月	環境部がリサイクル推進協議会会長賞を受賞 不燃から可燃への収集品目変更について諮問

年 代	内 容
平成10年12月	不燃から可燃への収集品目変更について答申
平成11年 2月	不燃から可燃への収集品目変更を「広報こまえ」へ掲載（2/15）
平成11年 3月	不燃から可燃への収集品目変更を「ごみ半減新聞」で特集（3/10）
平成11年 4月	プラスチック単体（15cm以下）を可燃ごみとして収集 家庭用生ごみ処理機購入費補助開始 多摩川衛生組合に国立市が加入
平成11年 7月	狛江セントラルハイツ生ごみ処理機による処理実験開始
平成11年 9月	第3期ごみ半減推進審議会発足
平成12年 2月	可燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進委員・ごみ半減推進審議会委員・行政）
平成12年 3月	未利用堆肥資源開拓事業推進検討委員会報告書
平成12年 5月	多摩川衛生組合の不燃ごみ、粗大ごみ処理施設火災
平成12年 6月	ごみ収集車火災
平成12年 7月	使い捨てライターのリサイクル（市内のたばこ販売店）
平成12年10月	灰溶融スラグ施工試験実施（歩道）
平成12年11月	ごみ問題についてのアンケート調査実施（市内2,000人対象） 狛江市オリジナル堆肥（すくすく）作成
平成12年12月	可燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進委員・ごみ半減推進審議会委員・行政）
平成12年12月	多摩川衛生組合ホームページ開設
平成13年 1月	講演会（漫画家 赤星たみこさん）
平成13年 2月	狛江市一般廃棄物処理基本計画, 同実施計画の策定についての答申
平成13年 3月	灰溶融スラグ施工試験実施（車道） ごみ半減推進委員委嘱替え（82名）
平成13年 4月	植木せん定枝回収 特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）スタート テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機は市で回収しないこととなった。 発火物（ガスボンベ・ライター・スプレー缶類）をビンと一緒に回収
平成13年 5月	講演会（市内の漫画家 関根義人さん）
平成13年 9月	一般廃棄物処理基本計画策定 ビン・缶リサイクルセンターに植木せん定枝のチップ置場を設置
平成13年10月	第4期ごみ半減推進審議会発足 狛江セントラルハイツ「リサイクル推進功労賞」受賞
平成14年 3月	「その他紙」回収袋を全戸配布 ストックヤード竣工 可燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進審議会・ごみ半減推進委員・議員・行政）
平成14年 4月	ペットボトル・金属の回収回数の増加（月1回から月2回へ） 多摩川衛生組合し尿処理施設完成 狛江有機すくすく販売開始
平成14年 6月	事業所ごみ実態調査実施
平成14年 7月	全国の市町村ごみ有料化調査実施
平成14年 9月～11月	「ごみ有料化は是か否かそれとも・・・」広報紙上討論実施
平成14年11月	「問い直そう大量廃棄社会—ごみの有料化は有効な手法か—」シンポジウム開催 マイバックづくり講座開催
平成14年12月	狛江ハイタウンで集団回収を実施 市役所庁舎内可燃ごみ組成分析実施（市職員）
平成15年 2月	エコセメント施設用地造成工事起工式
平成15年 3月	講演会（狛江有機すくすく・植木せん定枝チップを使った無農薬野菜づくり 中央農業改良普及センター 木村賢一さん）

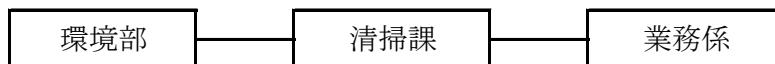
年 代	内 容
平成15年 3月	可燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進審議会・ごみ半減推進委員・議員・行政）
平成15年 4月	古紙・古布の収集回数の増加（月2回から毎週水曜日へ）
平成15年 6月	都営住宅で組成分析実施
平成15年 7月	公聴会開催（さらなる減量の道・ごみ有料化への道）
平成15年 8月	狛江ハイタウンに生ごみ処理機を2基設置 ごみ半減推進審議会でごみ有料化の意見具申
平成15年 9月	小田急バス車内放送でごみのPR開始
平成15年11月	資源有効利用促進法によりパソコンリサイクル開始 （法律では10月開始だったが、周知不足のため） ごみワーキンググループ発足
平成16年 1月	広域処分組合エコセメント起工式 店長会議開催（マイバックについて） 第5期ごみ半減推進審議会発足
平成16年 3月	「ごみ処理経費と市の財政」シンポジウム開催 講演会（狛江有機すくすく・植木せん定枝を使った無農薬野菜づくり） 講師 中央農業改良普及センター 木村賢一さん
平成16年 4月	特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）に冷凍庫が追加
平成16年10月	一般廃棄物処理基本計画 実施計画（平成16年度～18年度）策定
平成16年11月	ごみ有料化に伴う公聴会開催（2回 88人参加）
平成16年12月	ごみ半減推進員に関する答申
平成17年 1月	ごみ有料化に伴う公聴会開催（4回 254人参加） 二輪車リサイクル開始
平成17年 3月	可燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進審議会・市民・議員・行政） 包丁の収集方法変更（不燃ごみから金属へ）
平成17年 4月	可燃・不燃ごみ指定収集袋による有料化条例可決 狛江市ビン・缶リサイクルセンターでペットボトル減容・圧縮処理開始
平成17年 5月～	ごみ有料化に伴う市民説明会開催（～9月 57回 2,058人参加）
平成17年 5月～8月	市内各事業所（約2,000か所）・中小アパート（約19,000か所）に有料化チラシ配布
平成17年 8月	市内3駅、各スーパー店頭でごみ有料化パンフレット配布
平成17年10月	有料化条例施行、可燃・不燃ごみ指定収集袋有料化開始 多摩川河川敷ごみ箱撤去
平成18年 4月	東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合が東京たま広域資源循環組合に名称変更
平成18年 5月	第6期ごみ半減推進審議会発足（一般廃棄物処理実施計画等を諮問）
平成18年 6月	狛江セントラルハイツ生ごみ処理機入れ替え（日量50kg処理から日量100kg処理へ）
平成18年 7月	東京たま広域資源循環組合エコセメント化施設本稼動 多摩川衛生組合 スラッグJIS取得
平成18年 7月～8月	粗大ごみ手数料シール化チラシを全戸配布
平成18年10月	粗大ごみ手数料シール化開始
平成18年11月	家庭から出るシュレッダーした紙を古紙として回収開始
平成19年 3月	審議会より一般廃棄物処理実施計画（平成19年度～22年度）について答申
平成19年 4月	植木せん定枝収集に竹の収集を追加
平成20年 3月	第6期ごみ半減推進審議会（可燃・不燃ごみ有料化後の検証について作成）
平成20年 7月	小田急バス車内放送内容変更
平成21年 2月	第7期ごみ半減推進審議会発足（一般廃棄物処理基本計画等を諮問）
平成21年 4月	特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）に薄型テレビ（プラズマ・液晶）と衣類乾燥機が追加 生ごみ処理機購入費補助対象の拡大（非電動型を追加）

年 代	内 容
平成22年 4月	粗大ごみ収集委託化
平成22年 7月	狛江市一般廃棄物処理基本計画素案の中間答申
平成22年10月	狛江市一般廃棄物処理基本計画策定のためのパブリックコメント・市民説明会開催
平成22年11月	有害ごみ処理を野村興産に委託 狛江市一般廃棄物処理基本計画，同実施計画の策定についての答申
平成23年 2月	狛江市一般廃棄物処理基本計画，同実施計画策定
平成23年 4月	濡れ古布の資源化開始
平成24年 2月	第8期ごみ半減推進審議会発足（一般廃棄物処理実施計画（平成26～28年度）等の作成）
平成24年 3月	集団回収登録団体数が100を超える。
平成24年 4月	毛布の資源化開始
平成24年10月～12月	多摩川衛生組合広域支援分として災害廃棄物（東京都環境公社より宮城県女川町分として）625.48tを受入れ
平成25年 3月	東京たま広域資源循環組合に乾燥灰の持込みを開始
平成25年 6月	使用済小型家電のイベント実験回収開始
平成25年11月	使用済小型家電の窓口実験回収の開始
平成25年12月	使用済小型家電回収モデル事業に関する協定書を市内福祉作業所2箇所と締結（社福）足立邦栄会（こまえ工房）・（社福）ひかり作業所
平成26年 1月	狛江市一般廃棄物処理実施計画(平成26～28年度)の策定等についての答申
平成26年 2月	第9期ごみ半減推進審議会発足（ごみ減量に資する新たな方策の提案等を諮問）
平成26年 4月	収集後の粗大ごみから小型家電製品をピックアップ回収
平成27年 1月～3月	西野川地区を中心に古紙抜き取りパトロールを実施
平成27年 3月	小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業に参加
平成27年 9月～10月	資源物持ち去り禁止条例化に伴うパブリックコメントの募集
平成27年10月	資源物持ち去り禁止条例化に伴う市民説明会の開催
平成27年10月～12月	市立小学校4年生全員クリーンセンター多摩川施設見学実施
平成28年 1月	ごみ減量に資する新たな方策の提案等についての答申
平成28年 2月	第10期ごみ半減推進審議会発足（さらなるごみ減量方法の検討について等を諮問）
平成28年 3月	狛江市一般廃棄物処理実施計画(平成28年度)の策定 資源物持ち去り禁止条例 全員賛成で可決
平成28年 4月	資源物持ち去り禁止条例施行
平成28年 5月	クリーンセンター多摩川・二ツ塚処分場見学会実施
平成28年 7月	市内小中学生対象に狛江市ごみ減量ポスター・標語コンテストの実施 多摩川衛生組合灰溶融処理施設休止
平成28年12月	狛江市ごみ減量ポスター・標語の応募作品展示（市役所2Fロビー）
平成29年 3月	狛江市一般廃棄物処理実施計画(平成29年度)の策定

Ⅲ. 組織等

1 機構・職員数の内訳

機構



職員数の内訳

管理職	事務職	一般作業	計
1人	7人	0人	8人

2 車両台数

種目	台数	車名
パトロール車	1台	スズキ キャリイ

3 事務分掌

業務係

- (1) 一般廃棄物の減量に関すること。
- (2) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (3) 資源物に関すること。
- (4) ごみ減量に対する審議会等に関すること。
- (5) 美化の推進に関すること。
- (6) 清掃に係る一部事務組合に関すること。
- (7) し尿及び浄化槽の処理に関すること。
- (8) 不法投棄に関すること。
- (9) リサイクルセンターの維持管理に関すること。
- (10) 小動物及びそ族昆虫の処理に関すること。
- (11) その他ごみ減量及び清掃に関すること。

4 ごみ担当部局の変遷

管理職を除く

年 度	担 当 部 局	事務職	運転手	作業員	計
昭和39	衛生課清掃係	3人	1人	3人	7人
40	〃	3人	3人	8人	14人
41	〃	3人	4人	8人	15人
42	〃	3人	4人	10人	17人
43	〃	3人	4人	6人	13人
44～45	〃	4人	4人	4人	12人
46	環境衛生課環境整備係	4人	3人	3人	10人
46. 11. 1	民生部環境衛生課環境整備係	5人	1人	0人	6人
47	〃	5人	1人	0人	6人
47. 11. 1	市民部環境衛生課環境整備係	5人	1人	0人	6人
48～55	〃	5人	1人	0人	6人
56	市民部産業生活課環境美化係	5人	1人	0人	6人
57～61	〃	5人	1人	1人	7人
62～63	〃	4人	2人	3人	9人
平成元～2	〃	4人	2人	3人	9人
3	〃	4人	2人	4人	10人
4～5	〃	6人	2人	4人	12人
6	環境部清掃課減量係・業務係	7人	2人	4人	13人
7	〃	8人	2人	4人	14人
8～12	〃	7人	2人	4人	13人
12. 4. 2	〃	6人	2人	4人	12人
13. 4. 1	〃	7人	2人	4人	13人
14. 4. 1	〃	8人	2人	4人	14人
15. 4. 1	〃	7人	2人	3人	12人
16. 4. 1	〃	6人	2人	3人	11人
17. 4. 1	〃	7人	2人	3人	12人
18. 4. 1	〃	6人	2人	3人	11人
19. 4. 1	建設環境部清掃課減量係・業務係	7人	2人	3人	12人
20. 4. 1	建設環境部清掃課業務係	6人	2人	3人	11人
21. 4. 1	〃	6人	2人	2人	10人
22～25	〃	7人	0人	0人	7人
26～28	環境部清掃課業務係	7人	0人	0人	7人

IV. 歳入歳出決算額

1 歳入決算額（手数料）

単位：円

科 目	決 算 額
総 務 手 数 料	420
許 可 手 数 料	50,000
粗 大 ご み 処 理 手 数 料	21,371,700
事 業 系 塵 芥 処 理 手 数 料	63,297,100
動 物 の 死 体 処 理 手 数 料	61,000
可 燃 ・ 不 燃 ご み 処 理 手 数 料	199,276,720
し 尿 処 理 手 数 料	922,500
合 計	284,979,440

2 歳出決算額

単位：円

科 目	決 算 額
清 掃 総 務 費	3,437,628
塵 芥 処 理 費	953,229,827
し 尿 処 理 費	7,392,200
清掃施設費（リサイクルセンター）	56,501,297
合 計	1,020,560,952

3 科目別ごみ処理決算額

科 目	決 算 額 (円)		収 集 量 (t)	kg 当 り 単 価 (円)
可 燃 ご み 収 集 運 搬	190,299,838	委託料	11,551	16.47
不 燃 ・ 有 害 ご み 収 集 運 搬	* 1 35,849,770	委託料	904	39.66
粗 大 ご み 収 集 運 搬 ・ 選 別	* 2 47,932,430	委託料	410	116.91
資 源 物 回 収 処 理	190,990,035	委託料	4,177	45.72
多 摩 川 衛 生 組 合	321,964,000	負担金	* 3 14,259	22.58
東京たま広域資源循環組合	87,457,000	負担金	14,020	6.24
			* 4 (1,312)	(66.66)

* 1 有害ごみの処理経費も含む。

* 2 粗大ごみからの小型家電ピックアップ経費も含む。

* 3 多摩川衛生組合の収集量14,259 tには、持込分1,507tが含まれる。

* 4 括弧は、エコセメントによる資源化分

参考 ごみ処理費用

可燃：45.29円（16.47+ 22.58+ 6.24）

不燃：68.48円（39.66+ 22.58+ 6.24）

粗大：145.73円（116.91+ 22.58+ 6.24）

V. 手数料表

1 塵芥手数料

平成6年10月から平成17年9月まで

区 分			
一般廃棄物処理	家庭廃棄物	1日1回10kgを超える量を排出する占有者	1日1回10kgを超える量 1kgにつき 可燃 28円 不燃 45円
			臨時に排出する占有者
		市長の指定した処理施設に運搬する場合	1kgにつき 可燃 20円 不燃 35円
	物一般事業系	排出する事業者	1kgにつき 可燃 28円 不燃 45円
		市長の指定した処理施設に運搬する場合	1kgにつき 可燃 20円 不燃 35円

平成17年10月から平成29年3月末現在

区 分			
一般廃棄物処理	家庭廃棄物	1回指定袋5袋まで排出する占有者	ミニ袋5 $\frac{1}{2}$ につき 10円
			小袋10 $\frac{1}{2}$ につき 20円
			中袋20 $\frac{1}{2}$ につき 40円
			大袋40 $\frac{1}{2}$ につき 80円
	臨時及び多量に排出する占有者	1kgにつき 33円	
物一般事業系	事業用指定収集袋を使用する場合 (1回の収集時3袋まで)	中袋30 $\frac{1}{2}$ につき 166円	
		大袋45 $\frac{1}{2}$ につき 250円	
	市長の指定した処理施設に搬入する場合(許可業者のみ)	1kgにつき 42円	

2 動物処理手数料

区 分			
動物処理	回収	動物の死体収集処分	1頭につき 4,500円
	込持みち	動物の死体処分	1頭につき 3,500円

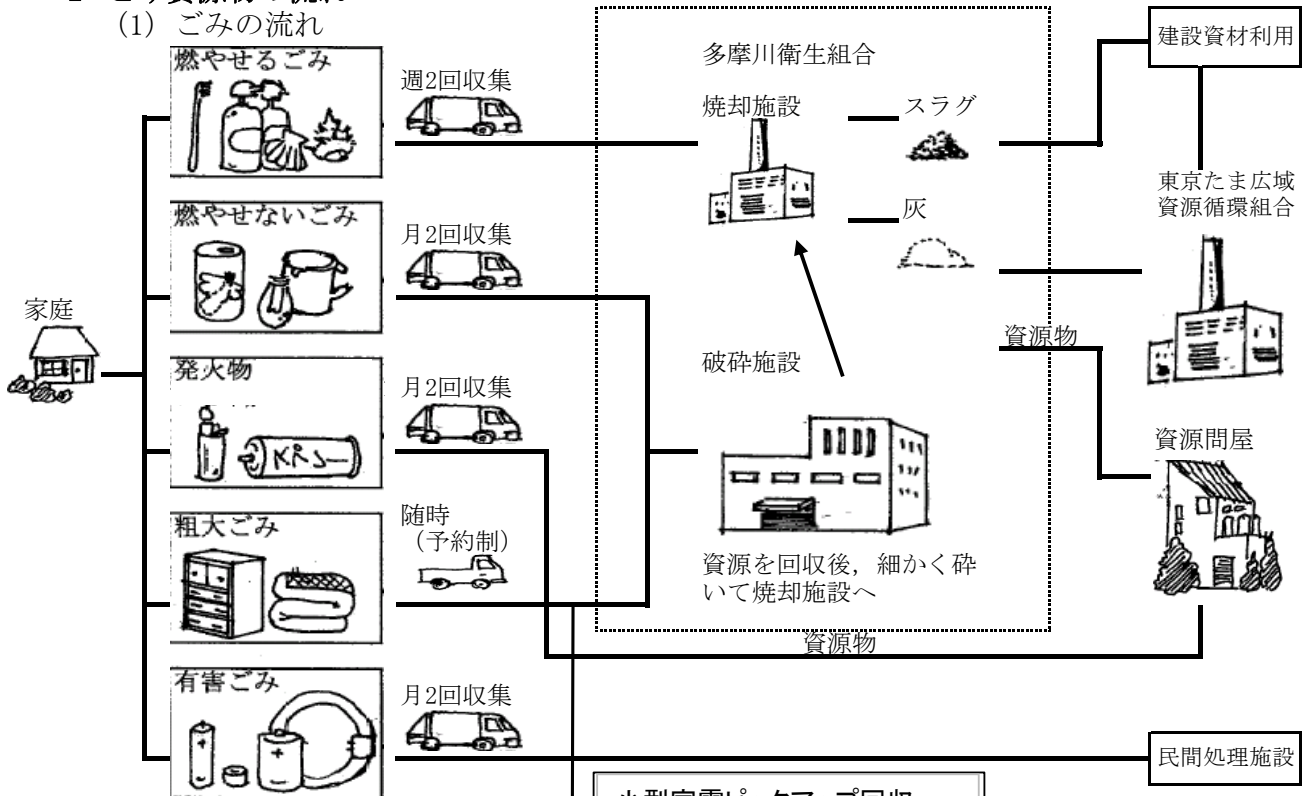
3 し尿処理手数料

区 分			
し尿処理	汲み取り	水洗化未実施世帯	屋内 1便槽1回につき 2,000円
			屋外 1便槽1回につき 10,000円
	処理	し尿等臨時投入	1便槽1回につき 2,500円

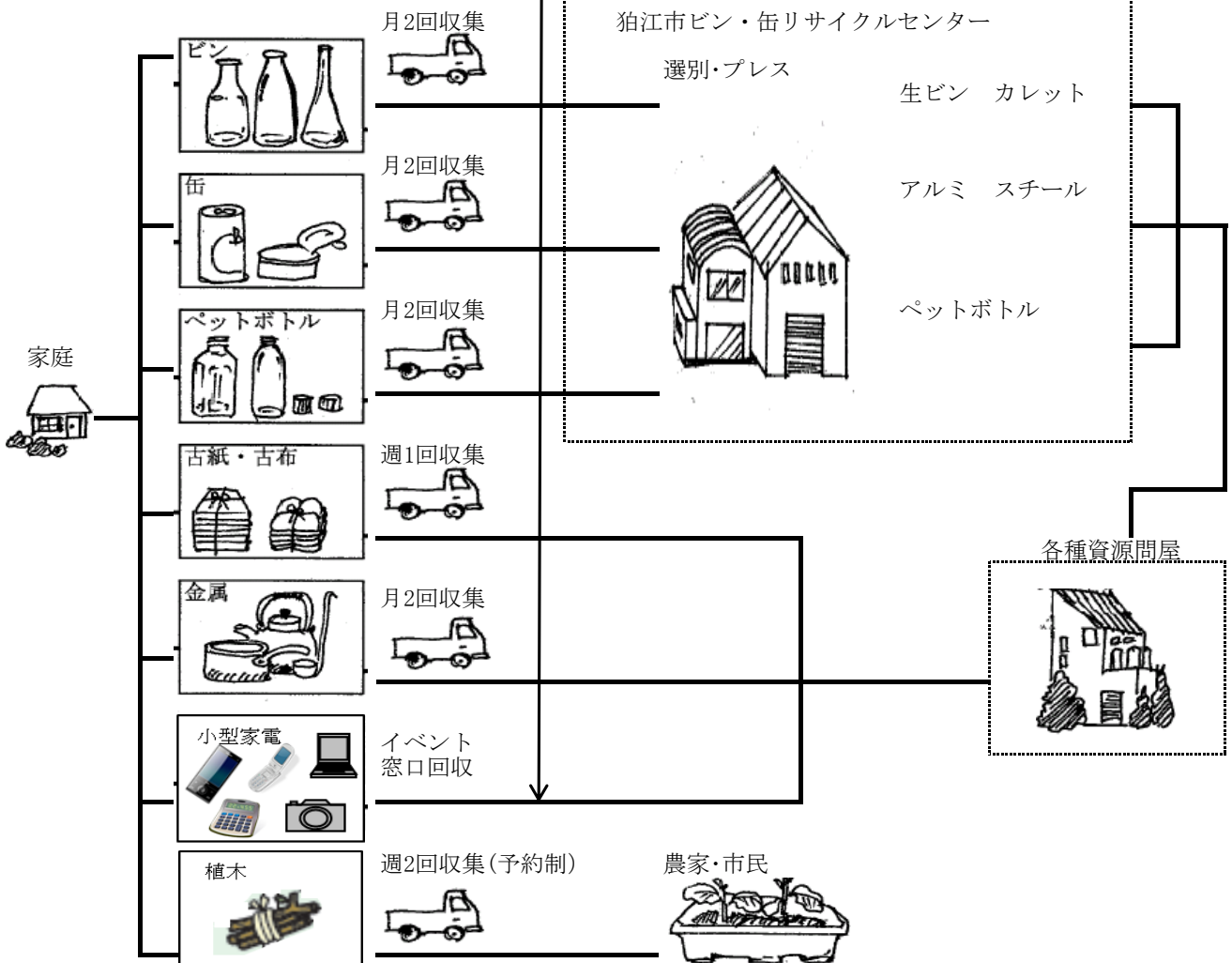
VI. 塵芥処理

1 ゴミ資源物の流れ

(1) ゴみの流れ



(2) 資源物の流れ



2 科目別排出量

人口 81,326人 世帯数 41,235世帯
(平成29年4月1日現在) (365日)

科 目	年間排出量 (t)	年間1人当りの排出量 (kg)	年間1世帯当りの排出量 (kg)	1日一人当りの排出量 (g)	1日当りの排出量 (t)
可燃ごみ	13,058	160.56	316.67	439.90	35.78
不燃・有害ごみ	904	11.12	21.92	30.45	2.48
粗大ごみ	410	5.04	9.94	13.81	1.12
資源物	5,729	70.44	138.94	193.00	15.70
生ごみ消滅機	70	0.86	1.70	2.36	0.19
合 計	20,171	248.02	489.17	679.52	55.27

※ 持込分1,507 t (可燃1,507 t, 不燃0 t, 粗大0 t)

※ 生ごみ消滅機の年間排出量は、計量後堆肥化された量

3 年間1人当りの排出量の推移

単位 : kg

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
可燃ごみ	171.79	167.99	165.43	163.34	160.56
不燃・有害ごみ	13.34	12.78	11.98	11.85	11.12
粗大ごみ	5.15	5.43	5.09	5.22	5.04
資源物	77.15	76.71	74.01	73.25	70.44
生ごみ消滅機	0.96	0.89	0.86	0.91	0.86
計	268.39	263.80	257.37	254.57	248.02

4 年間1人当り・1世帯当りのごみ経費の推移

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
経 費	1,245,845,974	1,159,033,104	1,160,673,382	1,155,219,074	1,020,560,952
総 人 口	77,209	78,474	79,244	80,422	81,326
1人当り経費	16,136	14,770	14,647	14,364	12,549
総 世 帯	38,621	39,292	39,760	40,580	41,235
1世帯当りの経費	32,258	29,498	29,192	28,468	24,750

5 ごみ収集量の推移

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
人口（人）	75,853	76,063	76,602	76,923	76,987
世帯（世帯）	36,492	36,775	37,143	37,546	37,831
収集量（t）	21,863	22,097	21,695	21,309	19,722
可燃ごみ（t）	16,267	16,016	15,684	14,625	13,099
不燃ごみ（t）	1,173	1,137	1,120	1,148	982
粗大ごみ（t）	360	367	345	345	380
有害ごみ（t）	11	16	9	8	12
合計（t）	17,811	17,536	17,158	16,126	14,473
※資源物（t）	4,052	4,561	4,537	5,183	5,249

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
人口（人）	77,035	77,179	77,235	76,884	76,982
世帯（世帯）	38,123	38,424	38,482	38,330	38,505
収集量（t）	19,411	18,723	18,341	17,934	17,736
可燃ごみ（t）	12,866	12,606	12,349	12,105	11,920
不燃ごみ（t）	979	929	931	972	1,017
粗大ごみ（t）	378	390	372	374	413
有害ごみ（t）	14	14	15	18	21
合計（t）	14,237	13,939	13,667	13,469	13,371
※資源物（t）	5,174	4,784	4,674	4,465	4,365

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
人口（人）	77,209	78,474	79,244	80,422	81,326
世帯（世帯）	38,621	39,292	39,760	40,580	41,235
収集量（t）	17,596	17,539	17,309	17,417	17,060
可燃ごみ（t）	11,843	11,728	11,709	11,710	11,551
不燃ごみ（t）	1,009	982	929	932	884
粗大ごみ（t）	398	426	403	420	410
有害ごみ（t）	21	21	20	21	20
合計（t）	13,271	13,157	13,061	13,083	12,865
※資源物（t）	4,325	4,382	4,248	4,334	4,195

人口には、外国人を含む。

※資源物

- ・平成12年度までは、ビン・缶・古紙・古布・ペットボトル・金属の計
 - ・平成13年度からは、ビン・缶・古紙・古布・ペットボトル・金属・植木せん定枝の計
 - ・平成25年度からは、ビン・缶・古紙・古布・ペットボトル・金属・植木せん定枝・小型家電(窓口・イベント回収)の計
- なお、許可業者収集分(持込み)、集団回収分、拠点回収分、生ごみ処理機分は含まない。

6 ごみ処理施設の概要

(1) 処理場の経過

昭和38年9月ごみ焼却を目的に、「狛江・多摩衛生組合」として発足し、昭和39年9月稲城町（当時）の加入により「多摩川衛生組合」と改称された。

その後、平成5年3月多摩市が脱退、4月に府中市が加入し、平成11年4月には国立市が加入して現在に至っています。

ごみ処理施設の概要

種 別	形 式	能 力	稼動年月
ごみ焼却処理施設	ストーカ式全連続燃焼	450t/日(150t/24h×3基)	H10年4月
灰溶融処理施設	アーク式電気溶融	25t/日(25t/24h×2基)	H10年4月
粗大・不燃ごみ処理施設	回転衝撃式	50t/5h×1基	H10年4月

※灰溶融処理施設は、平成28年8月より休止中

(2) 組合の所在地

事 務 所 稲城市大丸1528番地

ごみ処理場 敷地面積 22,366.58㎡（公簿面積）

(3) 組合の構成

狛江市・稲城市・府中市・国立市の四市で構成されています。

7 最終処分場

(1) 循環組合の経過

東京たま広域資源循環組合は、昭和55年11月1日、地方自治法第284条第2項に基づき、一般廃棄物最終処分場の設置と管理を事業目的として設立された一部事務組合で、多摩地域の25市1町で構成されています。

(2) 処分場の概要

名 称 : 谷戸沢廃棄物広域処分場（昭和59年4月埋立開始。平成10年4月埋立終了。）

所 在 地 : 東京都西多摩郡日の出町大字平井字谷戸

埋立容量 : 約260万³m

名 称 : 二ツ塚廃棄物広域処分場（平成10年4月埋立開始。）

所 在 地 : 東京都西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内

埋立容量 : 約250万³m

エコセメント化施設

平成18年7月稼動

焼却灰 約300 t / 日（日平均） エコセメント生産 約430 t / 日（日平均）

ごみ・資源物の収集日

※ 収集日当日の朝8時までに出してください。

※ 祝日も収集を行います。

収集地区	可燃	不燃・有害	発火物・ビン	缶	古紙・古布	ペットボトル・金属
和泉本町1・2丁目	月・木曜日	第2・4火曜日	第2・4金曜日	第1・3金曜日	水曜日	第1・3木曜日
和泉本町3丁目		第1・3火曜日	第2・4金曜日	第1・3金曜日		第1・3月曜日
和泉本町4丁目		第1・3金曜日	第2・4火曜日	第1・3火曜日		第1・3水曜日
中和泉2丁目		第1・3金曜日	第2・4木曜日	第1・3木曜日		第1・3月曜日
中和泉5丁目		第2・4金曜日	第2・4火曜日	第1・3火曜日		第2・4金曜日
岩戸北1・3丁目		第2・4火曜日	第1・3金曜日	第2・4金曜日		第2・4金曜日
岩戸北2丁目		第1・3火曜日	第1・3木曜日	第2・4木曜日		第1・3金曜日
東野川1丁目		第1・3金曜日	第1・3火曜日	第2・4火曜日		第2・4木曜日
東野川2・3・4丁目		第2・4金曜日	第1・3火曜日	第2・4火曜日		第2・4水曜日
西野川全域		第2・4木曜日	第2・4月曜日	第1・3月曜日		第1・3水曜日
元和泉全域	火・金曜日	第1・3木曜日	第1・3金曜日	第2・4金曜日	第2・4木曜日	
東和泉全域		第1・3月曜日	第2・4木曜日	第1・3木曜日	第2・4月曜日	
中和泉1丁目		第2・4月曜日	第2・4木曜日	第1・3木曜日	第2・4水曜日	
中和泉3・4丁目		第2・4木曜日	第2・4月曜日	第1・3月曜日	第1・3水曜日	
西和泉全域		第1・3木曜日	第1・3月曜日	第2・4月曜日	第2・4水曜日	
猪方全域		第2・4木曜日	第1・3月曜日	第2・4月曜日	第1・3水曜日	
駒井町全域		第1・3月曜日	第1・3木曜日	第2・4木曜日	第2・4水曜日	
岩戸南1・2丁目		第2・4月曜日	第1・3木曜日	第2・4木曜日	第2・4水曜日	
岩戸南3丁目		第2・4木曜日	第1・3月曜日	第2・4月曜日		
岩戸北4丁目						
岩戸南4丁目						

皆様のご協力をお願いします

※ 年末年始は収集日に変更になる場合がありますので、ごみ・リサイクルカレンダーを確認してください。清掃課をはじめ市内公共施設等に置いてあります。
カレンダーは、市のホームページからダウンロードすることも出来ます。

<http://www.city.komae.tokyo.jp>

※ 可燃ごみ・不燃ごみは指定収集袋に入れて出してください。

※ ビン・缶・ペットボトル等の資源は、袋に入れないでコンテナで出してください。

コンテナは、清掃課で無料貸出ししていますので、清掃課へおこしください。

狛江市環境部清掃課

電話 (代表) 03-3430-1111(内線2602・2603)
(直通) 03-3488-5300

9 一般廃棄物許可業者一覧

平成29年3月末現在

許可番号	業者名	所在地	電話番号	種類
1	(株) 加藤商事	東京都狛江市東野川2-14-2	03-3480-5111	一般廃棄物 浄化槽清掃
2	(株) 藤原土建	東京都狛江市元和泉3-6-13	03-3488-5159	一般廃棄物
3	太誠産業(株)	東京都豊島区南池袋3-14-11 中町ビル	03-3989-0098	一般廃棄物
4	名豊興業(株)	東京都世田谷区千歳台4-9-6	03-3482-2386	一般廃棄物
5	(株) トーホークリーン	東京都渋谷区東4-9-18-204	03-5466-8923	一般廃棄物
6	相模原紙業(株)	神奈川県相模原市中央区南橋本1-18-15	042-773-3508	一般廃棄物
7	(株) 調布清掃	東京都調布市深大寺東町5-8-1	042-485-1166	一般廃棄物
8	(株) 葵環境開発	東京都立川市泉町935-27 立飛企業(株)内208-C	042-525-9990	一般廃棄物
9	(株) 小谷野造園	東京都狛江市東和泉2-16-10	03-3480-8910	一般廃棄物
10	(株) 田邊商店	東京都立川市一番町5-5-1	042-520-0075	一般廃棄物
11	(株) アクト・エア	神奈川県愛甲郡愛川町角田3667番地	046-280-1112	一般廃棄物
12	(株) 植光	東京都狛江市東野川1-11-13	03-3489-7258	一般廃棄物
13	(株) 遠藤商会	埼玉県川越市大字下赤坂627番地7	049-266-9437	一般廃棄物
14	(株) パイオニア・エコ	東京都狛江市和泉本町1-3-1	03-3488-8126	一般廃棄物
15	日本胞衣衛生(株)	東京都新宿区愛住町18番地1	03-3351-9234	一般廃棄物 (特管)
16	(株) 和泉園	東京都狛江市中和泉3-2-15	03-3489-0165	一般廃棄物
17	(有) 長田サービス	東京都中野区東中野4-4-2守田ビル2F	03-5330-5717	一般廃棄物
18	(株) 三凌商事	東京都町田市木曾東1-34-6	042-726-2647	一般廃棄物
19	(有) 古川新興	東京都府中市是政3-65-3	042-365-2231	一般廃棄物
20	志賀興業(株)	東京都三鷹市新川4-1-11	0422-47-1414	一般廃棄物

10 年度別動物死体・蜂等処理件数

(1) 飼い主のある動物の死体収集処分件数

単位：頭

年度	犬	猫	その他	計
23	6	10	0	16
24	7	11	2	20
25	5	12	0	17
26	10	19	3	32
27	5	17	4	26
28	5	17	0	22

ア 対象：飼い主のある動物の死体

イ 処理：宗教法人慈恵院附属多摩犬猫霊園に委託（火葬）

ウ 手数料：動物の死体収集処分 1頭 4,500円（平成6年10月から平成29年3月末現在）

動物の死体処分 1頭 3,500円（平成6年10月から平成29年3月末現在）

(2) 行旅病死の動物の収集処理件数

単位：頭

年度	犬	猫	その他	計
23	0	81	10	91
24	1	80	12	93
25	0	58	18	76
26	0	68	14	82
27	0	66	15	81
28	0	63	24	87

(3) 蜂の処理件数

単位：件

年度	スズメバチ
23	66
24	38
25	49
26	94
27	74
28	86

※平成17年度から、スズメバチ以外は市で処理しないこととなった。

VII. し尿処理

1 し尿処理施設の概要

(1) し尿処理の歩み

年代	内容
昭和42年 8 月	「稲城・多摩衛生組合」が発足
昭和44年 1 月	第 1 し尿処理施設が稼動、処理能力 70k1/日
昭和46年 4 月	狛江市加入により「稲城・多摩・狛江衛生組合」に改称
昭和47年 6 月	構成市が同一のため、「多摩川衛生組合」に合併
昭和47年10月	第 2 し尿処理施設が稼動、処理能力 110k1/日
昭和52年 4 月	汚泥乾燥処理施設が稼動、ロータリーキルン方式 処理能力 1.3t/h 乾燥汚泥肥料として販売
昭和57年 4 月	脱臭設備施設が稼動、薬液洗浄方式 処理能力 335m ³ /分
平成元年 4 月	し尿処理を限外ろ過膜分離高負荷処理方式に更新 処理能力 80k1/日
平成 5 年 3 月	多摩市が脱退
平成14年 4 月	新し尿処理施設がごみ処理施設内に竣工 処理方式は好気性生物処理と希釈放流、処理能力 23.4k1/日
平成15年 3 月	旧し尿処理施設を解体後、施設用地を東京都に返還

(2) し尿処理施設の概要

処理能力 23.4k1/日

処理方式 好気性生物処理＋希釈放流

し渣及び汚泥処理方法

清掃工場にて焼却

1 日最大放流量

200k1

(3) 所在地

稲城市大丸 1528番地

2 月別し尿処理量

	浄化槽戸数 (戸)	汲取戸数 (戸)	し尿処理量 (k l)		浄化槽汚泥 (k l)	計 (k l)
			仮設汲取り	一般世帯		
28年4月	0	0	6.70		0.00	6.70
5月	0	0	3.00		0.00	3.00
6月	0	0	4.70		0.00	4.70
7月	0	0	3.50		0.00	3.50
8月	0	0	6.80		0.00	6.80
9月	0	0	5.50		0.00	5.50
10月	0	0	4.00		0.00	4.00
11月	0	0	3.10		0.00	3.10
12月	0	0	12.10		0.00	12.10
29年1月	0	0	7.40		0.00	7.40
2月	0	0	4.40		0.00	4.40
3月	0	0	6.90		0.00	6.90
計			68.10	0.00	0.00	68.10

※仮設汲取り：369基

3 年度別合計

	浄化槽人口 (人)	汲取人口 (人)	し尿処理量 (k l)		浄化槽汚泥 (k l)	計 (k l)
			仮設汲取り	一般世帯		
13年度	0	5	61.70	4.60	2.00	68.30
14年度	0	5	50.10	3.90	1.00	55.00
15年度	0	5	48.45	3.35	0.00	51.80
16年度	0	5→4	64.80	3.60	0.00	68.40
17年度	0	2	48.20	2.90	0.00	51.10
18年度	0	2	39.20	3.30	0.00	42.50
19年度	0	2→0	32.80	1.30	0.00	34.10
20年度	0	0	48.40	0.00	0.00	48.40
21年度	0	0	35.90	0.00	0.00	35.90
22年度	0	0	49.60	0.00	0.00	49.60
23年度	0	0	41.90	0.00	0.00	41.90
24年度	0	0	53.60	0.00	0.00	53.60
25年度	0	0	41.70	0.00	0.00	41.70
26年度	0	0	55.60	0.00	0.00	55.60
27年度	0	0	72.80	0.00	0.00	72.80
28年度	0	0	68.10	0.00	0.00	68.10

VIII. 資源化物

1 資源化量

単位：t		単位：t	
缶	188	多摩川衛生組合金属回収	239
ビン	586	多摩川衛生組合スラグ利用	238
古紙	2,745	多摩川衛生組合メタル販売	26
古布	281	東京たま広域資源循環組合エコセメント化	1,312
ペットボトル	217	小計 (b)	1,815
金属	31		
粗大からの金属抜き取り	52		
生ごみ自己処理	70		
集団回収	1,374		
資源物拠点回収	160		
使用済小型家電回収	60		
植木せん定枝	128		
小計 (a)	5,892		
		合計 (a) + (b)	7,707

* 生ごみ自己処理量は、堆肥化された量

2 狛江市ビン・缶リサイクルセンターの概要

(1) 施設の経過

平成5年10月ビン・缶の選別・処理を目的に建設を始め、平成6年10月竣工し、11月から本稼動。また、平成17年4月からペットボトル減容・圧縮処理開始

ア 処理能力 (缶) 4.9 t / 5 h (ペットボトル) 350kg / 8 h
 ビン・・・コロラインによる手選別
 缶・・・自動によるアルミ缶・スチール缶選別後、圧縮処理
 ペットボトル・・・手選別後、減容・圧縮処理

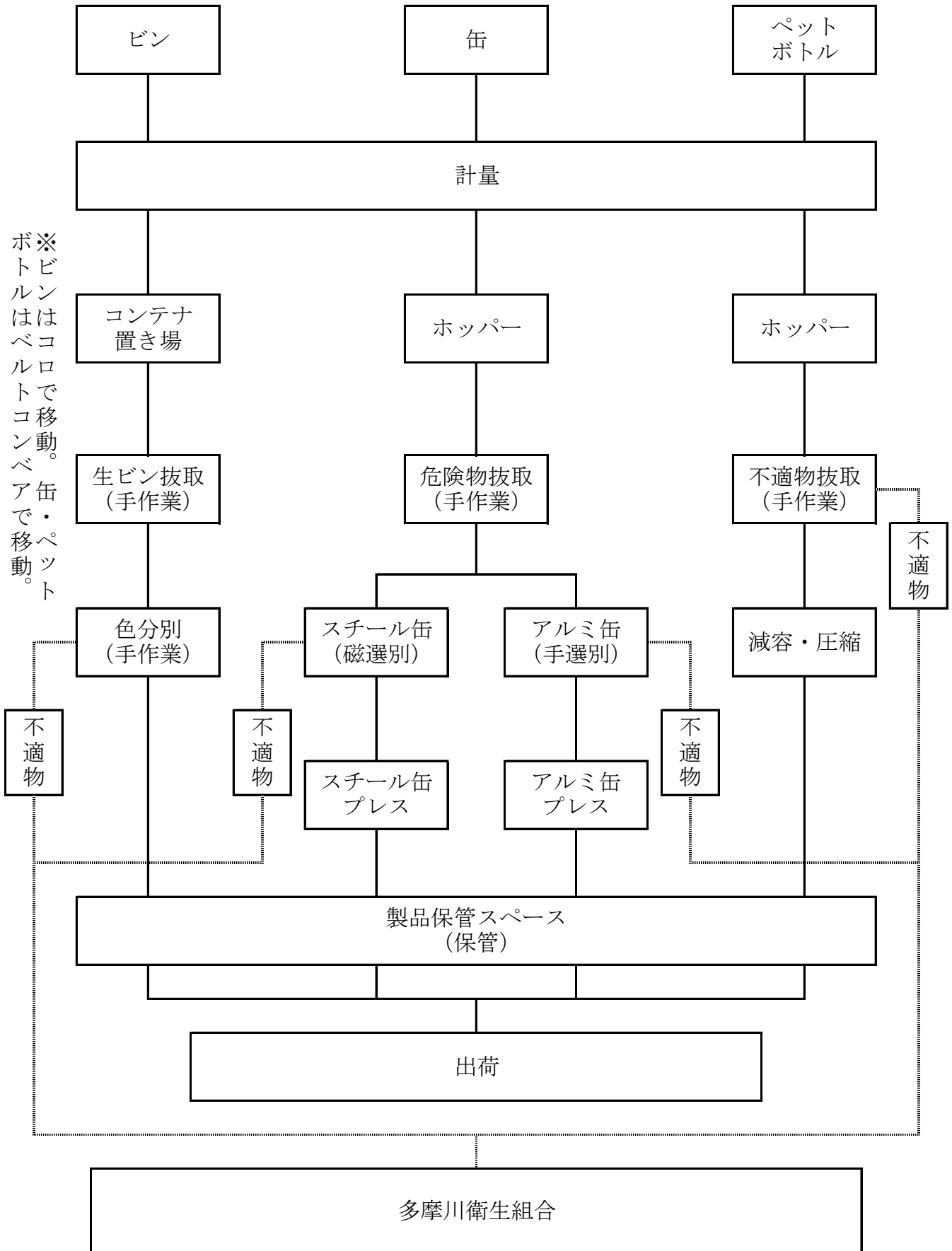
(2) 所在地 狛江市岩戸北一丁目1番11号

敷地面積 2,054.16㎡ 延べ床面積 1,408.95㎡
 建設面積 1,006.15㎡ 構造 RC 2階建

(3) 建物の特徴

ア 音源対策 - ターンテーブル (トラックのバック音解消)
 制振鋼板 (缶の直接衝突音解消)
 イ 吸音対策 - 内壁に防音材, 吸音材 (木毛セメント板, グラスウール)
 ウ 遮音対策 - 鉄筋コンクリート造, 壁厚15cm
 (トップライト, ガラスブロック, 二重防音シャッター)
 エ 防臭対策 - 活性炭脱臭装置, 消臭剤噴霧装置

(4) 処理工程図表



3 資源月別回収量

単位：kg

	植木	スチール缶	アルミ缶	缶合計	生ビン	カレット	ビン合計
4月	7,311	6,630	3,884	10,514	0	58,910	58,910
5月	13,259	6,600	7,748	14,348	2,584	40,880	43,464
6月	13,735	6,580	11,712	18,292	2,414	42,820	45,234
7月	10,180	9,890	7,868	17,758	3,031	46,720	49,751
8月	5,965	6,470	11,582	18,052	2,850	42,840	45,690
9月	7,775	6,490	7,788	14,278	3,120	51,020	54,140
10月	12,365	6,530	11,776	18,306	2,128	40,820	42,948
11月	17,983	6,580	8,008	14,588	0	45,220	45,220
12月	17,433	10,060	4,024	14,084	2,629	45,870	48,499
1月	8,932	3,360	12,046	15,406	2,414	58,060	60,474
2月	8,097	6,580	7,968	14,548	5,857	43,390	49,247
3月	5,389	10,070	7,998	18,068	0	42,920	42,920
合計	128,424	85,840	102,402	188,242	27,027	559,470	586,497

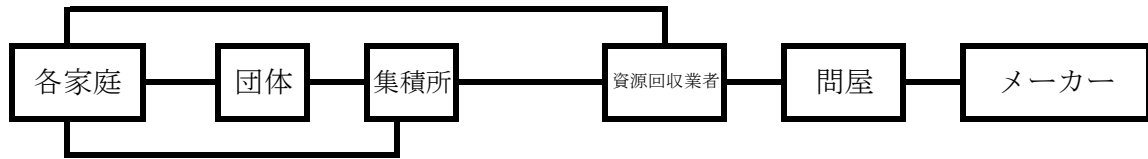
	新聞	雑誌	ダンボール	牛乳パック	古紙合計	古布	ペットボトル	金属
4月	10,950	157,240	57,900	250	226,340	29,110	19,660	3,810
5月	11,530	148,810	55,870	170	216,380	39,430	14,960	3,360
6月	15,110	155,190	65,050	130	235,480	18,960	19,720	2,110
7月	11,940	135,780	56,990	200	204,910	16,200	23,640	2,020
8月	13,960	160,660	68,240	110	242,970	19,390	19,930	1,900
9月	12,580	130,260	54,830	150	197,820	13,890	23,410	2,060
10月	11,120	141,800	53,170	160	206,250	29,040	15,530	2,790
11月	13,490	169,890	67,630	80	251,090	32,450	18,960	1,960
12月	12,690	175,790	72,300	160	260,940	22,600	19,560	3,060
1月	6,390	148,180	54,370	60	209,000	20,250	11,450	3,020
2月	8,150	138,880	51,180	50	198,260	15,770	14,890	1,690
3月	12,330	212,070	70,720	100	295,220	23,780	15,460	2,920
合計	140,240	1,874,550	728,250	1,620	2,744,660	280,870	217,170	30,700

	小型家電回収	小計	小型家電 ピックアップ	拠点回収	生ごみ消滅機	粗大金属	合計
4月	15	355,670	4,260	21,078	5,529	5,540	392,077
5月	37	345,238	2,150	12,830	6,799	4,900	371,917
6月	4,518	358,049	3,880	14,053	7,600	3,910	387,492
7月	20	324,479	2,890	13,353	5,511	3,700	349,933
8月	26	353,923	3,670	10,434	2,987	4,250	375,264
9月	26	313,399	2,410	10,847	7,003	3,800	337,459
10月	7,118	334,347	2,370	10,964	6,968	4,380	359,029
11月	36	382,287	4,160	10,103	6,565	4,000	407,115
12月	16	386,192	4,400	12,781	5,842	4,330	413,545
1月	19	328,551	2,990	13,693	5,198	3,920	354,352
2月	22	302,524	4,090	11,710	5,597	4,440	328,361
3月	7,032	410,789	3,550	18,094	4,802	4,750	441,985
合計	18,885	4,195,448	40,820	159,940	70,401	51,920	4,518,529

※小型家電回収は窓口回収・イベント回収分の合計（6月4,508kg、10月7,103kg、3月7,020kg）。

4 資源物集団回収

(1) 資源物回収経路



(2) 資源物集団回収事業実績

単位：t

年度	団体数（世帯数）	新聞紙	雑誌	ダンボール	紙パック	古布	金属類	ビン	ペットボトル	アルミ	その他	合計
10	69（5,604）	777	300	111		24	1	0		9	0	1,222
11	67（5,452）	786	284	123		28	1	0		12	0	1,234
12	67（5,452）	774	282	125		31	0	1		11	0	1,224
13	71（5,897）	737	288	127		33	0	1		14	0	1,200
14	73（6,413）	771	350	152		41	0	0		18	1	1,333
15	73（6,413）	785	341	147		38	0	1		19	1	1,332
16	75（7,134）	808	379	148		40	0	1		20	1	1,397
17	75（7,134）	819	393	158		46	0	0		22	1	1,439
18	80（8,401）	838	451	170		46	0	0		24	1	1,530
19	84（8,596）	860	484	176		49	0	0		23	2	1,594
20	90（8,989）	815	541	179		62	1	0		24	2	1,624
21	97（9,182）	686	542	205		74	3	9		23	4	1,546
22	105（9,450）	577	523	209	3	83	12	45	16	30	0	1,498
23	109（9,539）	547	507	198	2	95	13	51	20	29	0	1,462
24	109（9,539）	533	490	196	3	90	14	50	20	29	0	1,425
25	114（10,171）	519	481	214	3	90	15	56	20	29	0	1,427
26	115（10,241）	497	491	228	3	91	16	61	26	32	0	1,445
27	121（10,665）	461	479	214	3	96	18	72	27	33	0	1,403
28	122（10,695）	422	478	214	3	97	21	73	31	35	0	1,374

平成21年度以前は、その他にペットボトルと紙パックが含まれている。

平成22年度以降は、ペットボトル及び紙パックをそれぞれ表示している。

(3) グループ別集団回収実績

単位：kg

	自治会 町会・団地	ボーイ スカウト	学校 P T A	管理組合	父母の会	その他	団体数計
	33団体	2団体	6団体	65団体	3団体	13団体	122団体
新聞	109,380	3,230	8,436	258,999	4,675	37,285	422,005
雑誌	111,186	2,030	6,805	302,561	1,743	53,709	478,034
ダンボール	44,357	3,460	2,893	134,473	3,328	25,232	213,743
牛乳パック	0	0	200	2,713	0	63	2,976
古布	22,345	305	2,043	61,301	60	11,466	97,520
金属	7,649	36	9	12,125	0	730	20,549
ビン	18,693	0	25	53,771	0	825	73,314
ペットボトル	5,873	0	52	24,668	0	780	31,373
アルミ	5,779	894	599	25,146	254	2,003	34,675
合計	325,262	9,955	21,062	875,757	10,060	132,093	1,374,189

(4) 資源物集団回収事業者一覧

事業者	住 所	電 話	取扱品目
植田商店	東京都三鷹市 下連雀7-9-7-502	042-246-1895	古紙・古布・アルミ缶
北原商店	東京都三鷹市中原3-4-1	042-244-9209	古紙・古布・アルミ缶
多摩リサイクル	東京都稲城市東長沼1700-6 ハイツ川島202	042-377-7089	古紙・古布・ビン・ アルミ缶・金属
渡辺商店	東京都狛江市中和泉5-14-2	03-3489-2875	古紙・アルミ缶
(株)イズミ環境 マテリアル	東京都国立市泉4-7-2	042-575-2701	古紙・古布・ビン・ アルミ缶・スチール缶・ ペットボトル・金属
(有)イッソー	東京都中野区弥生町3-32-8	03-3374-0656	古紙・古布・アルミ缶
新菱アルミ テクノ(株)	埼玉県三郷市戸ヶ崎2909-1	048-956-7227	アルミ缶
(有)大興資源	神奈川県横浜市 都筑区川和町255-4	045-929-4813	古紙・古布・ビン・ アルミ缶・スチール缶・ ペットボトル・金属
(株)パイオニア・ エコ	東京都狛江市 和泉本町1-3-1	03-3488-8126	古紙・古布・ビン・ アルミ缶・スチール缶・ ペットボトル・金属
(株)井上	東京都世田谷区 八幡山2-11-6	03-3304-6364	古紙・アルミ缶・スチー ル缶・ペットボトル
紙材開発(株)	埼玉県新座市本多1-11-3	048-482-0030	古紙・古布・アルミ缶・ スチール缶・ ペットボトル・金属

※ 新菱アルミテクノ(株)と(株)井上については契約団体なし

5 資源物拠点回収実績

(1) 学校リサイクル

単位：k g

品目 学校名	新聞	雑誌	ダンボール	機密文書	牛乳 パック	古布	合計
第一小学校	331	2,811	1,213	350	8	3	4,716
第三小学校	98	2,166	813	280	17	0	3,374
第五小学校	213	2,337	1,253	660	49	0	4,512
第六小学校	257	1,485	1,810	320	14	0	3,886
和泉小学校	0	1,800	2,529	320	0	0	4,649
緑野小学校	73	3,038	975	800	21	0	4,907
第一中学校	53	1,460	905	530	0	0	2,948
第二中学校	434	2,116	1,110	810	3	0	4,473
第三中学校	35	1,765	827	510	0	0	3,137
第四中学校	611	2,660	326	840	0	0	4,437
給食センター	0	12	288	0	0	0	300
合計	2,105	21,650	12,049	5,420	112	3	41,339

(2) 保育園リサイクル

単位：k g

品目 保育園名	新聞	雑誌	ダンボール	牛乳 パック	古布	合計
和泉保育園	0	265	209	99	35	608
藤塚保育園	0	248	162	112	4	526
駒井保育園	0	303	145	128	11	587
駄倉保育園	0	305	210	117	34	666
三島保育園	0	297	219	99	2	617
合計	0	1,418	945	555	86	3,004

(3) 拠点回収（リサイクルボックス）

単位：k g

品目 場所	新聞	雑誌	ダンボール	牛乳 パック	古布	合計
ピン・缶リサイクルセンター	175	4,059	2,096	15	1,219	7,564
野川地域センター	240	658	213	25	15	1,151
上和泉地域センター	149	592	139	10	0	890
南部地域センター	164	361	47	2	0	574
岩戸地域センター	409	609	134	6	7	1,165
特養ホームこまえ苑	537	1,451	1,774	3	149	3,914
あいとびあセンター	835	4,177	873	4	26	5,915
中央公民館	20	23	4	3	1	51
むいから民家園	0	110	0	0	0	110
合計	2,529	12,040	5,280	68	1,417	21,334

(4) 庁内リサイクル

単位：k g

品目	新聞	雑誌	ダンボール	機密文書	古布	合計
市役所庁舎内	26,860	2,093	4,814	20,010	0	0
合計						53,777

(5) 図書館リサイクル

単位：k g

品目	新聞	雑誌	ダンボール	古布	牛乳パック	合計
中央図書館	862	1,917	366	6	35	0
合計						3,186

(6) 事業所リサイクル

単位：k g

品目	新聞	雑誌	ダンボール	その他	合計
17事業所	0	0	34,150	0	34,150

(7) 拠点回収（リサイクル商店街）

単位：k g

品目 商店会名	新聞	雑誌	ダンボール	古布	合計
和泉多摩川商店街	0	0	3,150	0	3,150
狛江四小前商店会	0	0	0	0	0
ひかり商店会	0	0	0	0	0
慈恵医大前商店会	0	0	0	0	0
狛江ショッピングセンター	0	0	0	0	0
合計	0	0	3,150	0	3,150

(8) 合計（1）～（7）の合計

品目	回収量(kg)	t換算
新聞	32,356	32
雑誌	39,118	39
ダンボール	60,754	61
古布	1,512	2
牛乳パック	770	1
機密文書※	25,430	25
合計	159,940	160

※端数調整

6 使用済小型家電回収実績

(1) イベント回収 市役所市民広場前 単位：k g 単位：枚

日	対象15品目 重量 (k g)	対象15品目以外 重量 (k g)	合計 (k g)	アンケート 回収枚数(枚)
6月5日(日)	158	4,350	4,508	434
10月30日(日)	273	6,830	7,103	681
3月12日(日)	250	6,770	7,020	675
合計(a)			18,631	1,790

(2) 窓口回収

粕江市ビン・缶リサイクルセンター 単位：k g

年度	対象15品目 重量 (k g)
平成28年度	253
合計(b)	253

(3) 合計

単位：k g

合計(a) + (b)	18,884
-------------	--------

窓口回収対象品目表 (15品目) ※縦15cm・横30cmの投入口に入るもの	
1	携帯電話 (PHS 端末含む)
2	タブレット型情報通信端末
3	パソコン (ノート型)
4	デジタルカメラ
5	ビデオカメラ (ポータブルビデオカメラ)
6	ゲーム機 (携帯型・据置型)
7	デジタル等携帯音楽プレーヤー (CD・MDプレーヤー含む)
8	携帯型映像用機器 (ポータブルDVDプレーヤー含む)
9	電子辞書
10	携帯型ラジオ
11	ポータブルカーナビ
12	E T Cユニット
13	I Cレコーダー
14	電卓
15	補助記憶装置 (U S Bメモリ・メモリーカードなど)

7 補助・貸出年度別一覧表

年度	コンテナ (個)	生ごみ堆肥化容器 (バケツ) (組)	コンポスト (基)	生ごみ処理機 (台)	補助金額 (千円)
9	2,100	100	3		
10	461	50	0		
11	917	50	2	51	1,228
12	587	50	0	101	2,422
13	877	50	0	52	1,238
14	807	50	0	59	1,376
15	823	46	2	41	956
16	739	17	0	88	2,090
17	1,800	21	0	99	1,771
18	537	18	1	51	878
19	1,623	28	0	44	763
20	443	45	1	33	562
21	468	46	4	25	385
22	472	38	3	17	262
23	620	39	9	14	246
24	571	41	8	16	312
25	637	29	12	16	320
26	626	37	6	21	376
27	504	17	3	19	337
28	690	20	19	22	402

8 公共施設等生ごみ処理機設置状況

No.	設置場所	設置年月	生ごみ処理機の種類	処理能力
1	第一小学校	(更新) H20年8月	高木産業パーパス	100kg/15h
2	第三小学校	(更新) H22年5月	高木産業パーパス	100kg/17h
3	第五小学校	(更新) H22年10月	高木産業パーパス	100kg/17h
4	第六小学校	(更新) H18年7月	住重田無かえるくん	50kg/7h
5	和泉小学校	(更新) H20年10月	高木産業パーパス	100kg/15h
6	緑野小学校	(更新) H18年8月	高木産業パーパス	50kg/7h
7	和泉保育園	H10年7月 (更新) H20年11月	エスキーゴミサー	10kg/24h
8	藤塚保育園			
9	駒井保育園			
10	駄倉保育園			
11	三島保育園	(更新) H20年11月		20kg/24h
12	特養ホームこまえ苑	H12年3月	住重田無かえるくん	50kg/7h
13	電力中央研究所	(更新) H19年6月	高木産業パーパス	60kg/14h
14	狛江セントラルハイツ	(更新) H28年9月	高木産業パーパス	100kg/16h
15	狛江ハイタウン	(更新) H28年2月 (更新) H28年5月	バイオ式生ごみ処理機	50kg/24h
16	狛江保育園	H17年3月	ナショナルリサイクラー	20kg/8h
17	狛江子どもの家	H17年10月	エスキーゴミサー	10kg/24h

ぼかし販売数

バイオワーク	37袋
ゆうきマン	331袋
合計	368袋

登 録 番 号

(刊行物番号)

H29-13

平成 28 年 度 狛 江 市 清 掃 概 要

発 行 平成 29 年 6 月
東 京 都 狛 江 市
編 集 環境部清掃課
〒 2 0 1 - 0 0 0 4
東 京 都 狛 江 市 岩 戸 北 一 丁 目 1 番 11 号
狛 江 市 ビ ン ・ 缶 リ サ イ ク ル セ ン タ ー 内
TEL 0 3 - 3 4 8 8 - 5 3 0 0
FAX 0 3 - 5 4 9 7 - 7 3 6 6
庁 内 印 刷
頒 布 価 格 40 円